



済生会ニュース

平成21年11月1日発行 三重県松阪市朝日町一区15番地の6 TEL 0598-51-2626(代)/FAX 0598-51-6557
http://www.matsusaka.saiseikai.or.jp

院外版



眼科外来がリニューアルしました

眼科医師 福岡 秀記



写真1

表1 専門分野

月曜日	眼科一般・眼瞼・涙道
第4月曜日	眼科一般・網膜
火曜日	眼科一般・角膜
水曜日	眼科一般・緑内障

(変更となる場合があります)

平成21年4月より済生会松阪病院の眼科外来がリニューアルしました。これを読んでみえる人の中には「済生会の眼科って閉めたのじゃないの?」と思う方もみえると思います。一度医師不足により閉鎖されかけた時期がありましたが新しくなって再開しています。新しくなった部分は大きく分けて3つあります。簡単に説明していくと・・・

1つめは、少し薄暗くて古かった眼科外来が改装されました。患者さんのプライバシーに配慮した個室診察室が導入されて、患者さんと患者さん自身の病気の写真を交えてわかりやすく治療方針を考えていくことができる設備が整いました(写真1)。4月から来られている患者さんやスタッフの方々からも明るく・きれいななったと好評のようです。

2つめは、新しい診断機器が増えました。医学の進歩とともに新しい診断機器も開発され今まで分からなかった細かい病気も詳しく調べることが出来るようになってきました。とりわけ眼科は非常に精密な組織のため特にこの恩恵を受けています。眼科外来にはもともと非常に多くの精密機械がありました。その一部を変更し新しい機械が導入されました。とくに目の奥にある網膜(カメラでいうフィルムに相当します。)の病気は、今まで診断は可能でも病気を正確に患者さんに理解してもらうことが非常に困難でした。網膜の病気をわかりやすく正確に大きくみることが出来るOCT®(オーシーティーと呼びます)という機械が導入され、私たち医師自身も立体的に病変を見れますし患者さん

にも納得できる説明ができるようになりました。そのほか追加機器として白内障の手術の時に必要なデータである眼の長さを測る装置も超音波型からレーザー型(IOL master®)の装置も導入され特に誤差の少ない良い手術が出来るようになっていきます。

3つめは、いままでは済生会松阪病院の眼科は、三重大学からの派遣医師が診療していましたが、4月から京都府立医科大学の眼科医局からの派遣医師が診療を行っております。現在(表1)、常勤体制ではなく曜日によって担当医師が異なります。眼科はある程度の専門分野に分かれています。表にあるように担当医師毎に専門分野があり大学病院に行かなくてもいつでも専門の先生にみてもらえるというメリットがあります。もちろん違う曜日に来られてもこの曜日に行ってくださいと紹介します。4月から派遣医師として三重という少し遠い場所に来て最初は戸惑いもありましたが、最近はこの地域の特徴でしょうか患者さん、スタッフともに温かさ・心地よさを感じます。

最後に眼の調子が悪くお困りの方々が見えたら、どうぞ気兼ねなく一度済生会松阪病院の眼科がどのように変わったのかもみるついでに受診をお勧めします。きっと笑顔あふれるスタッフ、担当医師が待っているはずです。

これからも地域医療を支えるため我々に何が出来るか日々考えていきたいと思えます。



眼科外来風景

歯科口腔外科

口腔外科部長 佐藤 耕一

当科では、日本口腔外科学会認定の指導医と専門医が常勤医として外来・入院治療に当たっています。一般の開業歯科医院で行われている通常の歯科治療（むし歯、歯周病、義歯）も行っておりますが、脳梗塞、心筋梗塞、狭心症、糖尿病、高血圧などがあり、開業歯科医院では治療が困難な患者さんについては、本院の内科、脳外科などと連携し、歯科治療を積極的に行っています。口腔外科としては、次のような症状の治療を行っています。

- ・顎の骨の中に歯が埋まっている（親知らず、埋伏歯）。
- ・抜歯をした後に血が止まらない（抜歯後出血）。
- ・歯肉や顔が腫れて痛む（顎骨周囲炎、蜂窩織炎）。
- ・事故にあたり転んだりして歯や顎の骨が折れた（歯牙脱臼、顎骨骨折）。
- ・舌や歯肉にできものができて治ら

ない（ガン、良性腫瘍）。

- ・下顎が出ている、顔が左右対称でない（下顎前突、顔面非対称）。
- ・口を開けると顎が痛い、口が開きにくい、音がする（顎関節症）。
- ・口の中が乾く（口腔乾燥症）。
- ・舌がピリピリ痛む（舌痛症）。等です。

また、院内に入院中の患者さんのお口の中をキレイにする「口腔ケア」活動を行っており、歯科衛生士は他の病棟に出向いて頑張っています。当科は、病院の中の2階にあり、外からは見えませんが、何か気になるようなことがあれば、気軽に受診してください。「口腔外科」とても恐いような印象があるかも知れませんが、歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士、みんなニコニコの笑顔で診療しています。



サバのんにんにくオープン焼き



- 黒こしょう……………少々
 - エリンギ……………40g
 - 生しいたけ……………30g
 - んにく……………1/2かけ
 - アンチョビー……………1枚
 - パセリ……………1枝
 - オリーブ油……………大さじ1杯
 - レモン果汁（好みて）……………少量
- （1人分235kcal 塩分0.8g）

作り方

①サバは切り込みを入れながら2cm幅に切り、塩、こしょうをふり、10分ほどおく。エリンギは長さを半分に切り、手で縦に裂く。しいたけは石づきを除いて薄切り

- にする。
- ②んにくはすりおろし、アンチョビーとパセリはみじん切りにする。オリーブ油を混ぜ合わせる。
 - ③耐熱容器に①を入れ、②を散らし、200℃のオープンで約10～15分焼く。好みてレモン汁をかける。

サバの栄養素

サバにはDHAやEPAが豊富に含まれており、脳の活性化により記憶力や学習能力の向上につながります。血栓や動脈硬化予防にも有効と言われています。

管理栄養士：村林 由紀

- 材料**（2人分）
- サバ……………160g
 - 塩……………少々

おくすり通信

済生会松阪総合病院 薬剤部



★★

【今回は治験についてお話しします】

新薬の開発には治験を行なうことが必要です。動物や細胞を使った基礎試験で薬の候補の効果や安全性が確認されると、下記の第Ⅰ相から第Ⅲ相の治験が行なわれます。

第Ⅰ相

少数の健康な人で、薬の代謝や安全性を確認します。

第Ⅱ相

少数の患者さんを対象に、薬の効き目や安全性を評価し、適切な使い方や使用量を決めます。

第Ⅲ相

多くの患者さんを対象に、現在使用されている薬などとの比較あるいは長期間使用したときの安全性を確認します。

この結果を厚生労働省に提出し、承認が得られると新薬として発売されます。

当院では第Ⅱ相と第Ⅲ相の治験が行なわれており、患者さんの同意を得た後、適切な基準（GCP）に従って進められています。

何かご不明な点があれば薬剤部までお尋ねください。





知って得する病気の話

頸椎症

脳神経外科部長 村田 浩人

頸椎症とは加齢による椎間板の変性、頸椎の変形、頸椎をつないでいる靭帯の肥厚、頸椎のずれなどによる脊髄や神経への圧迫が原因で起こる病気です。

症状

加齢による頸椎の変化には個人差がありますが、一般的には40歳ごろから明らかになります。高齢になるほどその変化が強くなるため、頸椎症は中高年で多く発症します。症状が突然現れることはなく、脊髄、脊髄神経、あるいはその両方が圧迫されるとそれに応じた症状が現れます。脊髄自身が圧迫されると下肢の症状が現れ、脚がふるえるようになり、歩行が不安定になります。下肢から始まって次第に上行する感覚障害を呈し、便秘や排尿障害をきたすこともあります。脊髄神経が圧迫されると、首から上肢にかけての痛みとともに脱力が現れ、手先の仕事、字をかくいたり、物をつかむなどの細かい動作ができにくくなり時間がかかるようになります。圧迫されている神経の支配する領域に一致したしびれや感覚異常を認めます。

検査

頸椎の単純レントゲン写真で、骨がつぶれてきたり、骨棘（きょく）という骨の突起を認

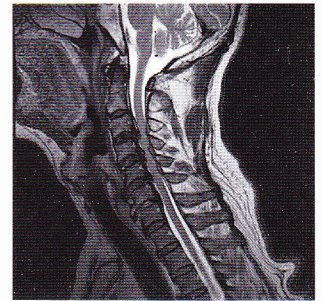
めたり、骨と骨の間が狭くなったり、ずれが認められれば診断はほぼ確実です。脊髄や神経の圧迫の状態をみるには頸部MRI検査が有用で、椎間板ヘルニア、脊髄や神経への圧迫、脊髄の変形などの変化がわかります（図）。

治療

中には症状が軽快したり安定したりする場合がありますが、治療をしなければ通常は頸椎症による症状は進行します。治療は頸椎の安静が第一で、まずは頸部の不要な動きをやめるように指示したり、更なる安静を維持する目的で頸椎カラーを装着したりします。薬物療法としては、鎮痛剤や筋肉の緊張をほぐすお薬などが有効です。そのほかりハビリテーションとして温熱療法、頸椎牽引、低周波治療、レーザー治療などがあります。保存的治療にて症状の改善がみられない場合、症状がきつい場合、運動歩行障害などの症状が急速に進行する場合、痛みが強く保存的治療にも耐えられず日常生活にも支障を来すような場合には手術的治療が考慮されます。



頸椎MRI 正常例



頸椎症

地域連携 栄養指導 お待ちしております

管理栄養士 村林 由紀

生活習慣病の増加にともない、食生活を見直す動きが高まっていますが、当院では地域医療連携の一環として、地域の医療機関に通院中の患者さんを対象に、管理栄養士による栄養指導（個人指導）を行っています。

地域の医療機関に通院中の患者さんで、栄養指導が必要な場合は栄養相談室にご連絡ください。

◆◆ 栄養指導（個人指導） ◆◆

【実施時間】 毎週 月・水曜日 13:00~14:00

【指導時間】 約1時間

【実施場所】 済生会松阪総合病院2階 栄養相談室

【対象者】 地域の病院・診療所に通院中の患者さん

【対象疾患】 糖尿病、高血圧、脂質異常症、腎臓病、肝臓病、肥満症など

◆◆ 予約の方法 ◆◆

① 栄養相談を希望される患者さんは、かかりつけ医の先生にご相談ください。

② かかりつけ医より、済生会松阪総合病院 栄養相談室 (TEL 0598-51-2626 [内線: 331]) まで電話でご予約をお願いします。

※予約受付時間 月~金 8:30~17:00

③ 診療情報提供書を当院 医療連携室(FAX 0598-51-2658) までFAXをお願いします。

• 身長、体重、指導内容などをご記入ください。

◆◆ 受診の流れ ◆◆

① 受診当日は、以下の書類をお持ち頂き、**予約時間の30分前に受付2番**へお越しください。

• 紹介状（診療情報提供書の原本）を封筒に入れて「栄養指導依頼」とご記入ください。

• 健康保険証

• 診察券（当院に受診されたことのある患者さんのみ）

② 内科受診後、2階栄養相談室にて栄養指導となります。

③ 指導終了後、当院より診療情報提供書を作成し、紹介元の医療機関へ郵送します。

◎ 患者さんが継続指導を希望された場合や、継続指導が必要な場合は次回の予約をお取りします。



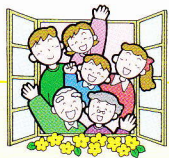
お気軽にご相談ください



済生会松阪総合病院 栄養相談室

TEL 0598-51-2626 [内線: 331]

※予約受付時間 月~金 8:30~17:00



発熱で受診される患者さんへのお願い

～インフルエンザの院内感染防止のために～

❖ 発熱で来院される方は必ずマスクを着用して来てください

❖ 発熱があることを総合案内または、お近くの職員に申し出て
ください

入口付近の看板のメッセージをご確認ください

❖ 発熱のある方はお車で待っていただくことがあります

その場合、専用駐車場へご案内します
救急外来または各科外来で診察します

❖ 他の病院でインフルエンザと診断された方は・・・

※内服を始めても解熱、回復には数日を要します
意識、呼吸の状態に異常がみられるときは再度受診しましょう
※2度目の受診が必要と感じたら
診断を受けた病院かインフルエンザ相談窓口にご相談ください

※当院を受診する場合、インフルエンザと診断されたことを総合案内で申し出て下さい

インフルエンザ予防のために、
手洗い、うがい、十分な栄養と休息を心がけましょう!



□ 松阪保健所インフルエンザ相談窓口 (平日8:30~17:15)

電話番号: 0598-50-0531 FAX: 0598-50-0621

□ 松阪市健康センター インフルエンザ相談窓口

(平日8:30~17:15)

電話番号: 0598-23-1364 FAX: 0598-26-4951

時間外は休日・夜間応急診療所に対応

□ 三重県健康危機管理室 (平日8:30~17:15)

電話番号: 059-224-2339 FAX: 059-224-2344

■ 外来診療担当表

(2009年11月1日)

● 受付時間 8:00~12:00 (診療科と曜日によって多少変更あります)

★担当医は変更になることもあります。 ● 休診日 土・日曜日、祝祭日、年末年始(12/30~1/3)、創立記念日(5/30)

		月	火	水	木	金	
内科	一診 <small>循環器外来</small>	加藤 慎也	垂見 敏明	垣本 齐	保田 憲基	大学医師(午前)	
	二診	須川 正宏	李 由紀	垂見 敏明	須川 正宏	稲垣 悠二	
	三診	保田憲基(午後) (予約のみ)	稲垣 悠二		加藤 慎也	保田 憲基	
	四診	橋本 章	橋本 章	脇田 喜弘	河俣 浩之	河俣 浩之	
	五診	清水 敦哉	上村 泰弘	上村 泰弘	大学医師(午前)	上村 泰弘	
	六診	垣本 齐	南川 光三	小田 裕靖	小林 稔彦	南川 光三	
	七診 <small>消化器外来</small>	中島 啓吾	清水 敦哉	中島 啓吾	清水 敦哉	脇田 喜弘	
	八診						
外科	一診	藤森 健而	長沼 達史	長沼 達史	近藤 昭信	田中 穰	
	二診	田中 穰	近藤 昭信	伊藤 貴洋	伊藤 貴洋	長沼 達史	
	午後		外科医師(肛門)			外科医師(乳腺)	
健診センター(乳腺外来)		李 由紀	柏倉 由実				
脳神経外科	一診	諸岡 芳人	黒木 香行	諸岡 芳人		諸岡 芳人	
	二診	村田 浩人	清水 重利	村田 浩人	清水 重利	黒木 香行	
整形外科	一診	今原 敏博	交代	竹上 謙次	竹上 謙次	今原 敏博	
	二診	友田 良太		森本 政司	友田 良太	森本 政司	
	三診	飯田 竜		松井佑梨世	飯田 竜	松井佑梨世	
	午後			乳児検診(要予約) (4ヶ月)	竹上謙次(腰痛外来) (要予約・紹介のみ)		
産婦人科	午前	一診	高倉 哲司	前沢 忠志	高倉 哲司	菅谷 健	竹内 茂人
		二診	竹内 茂人	高倉 哲司	前沢 忠志	前沢 忠志	高倉 哲司
	午後 <small>紹介予約のみ</small>	一診			高倉哲司(1ヶ月検診)	竹内 茂人	
		二診		手術		手術	手術
		三診			乳房外来(要予約)		
		三診					
ART・生殖医療センター (完全予約制)	午前	一診再診	菅谷 健	菅谷 健	菅谷 健	菅谷 健	菅谷 健
		二診再診	竹内 茂人	竹内 茂人	竹内 茂人	竹内 茂人	竹内 茂人
	午後	二診新患	菅谷 健		菅谷 健		手術
		二診新患	竹内 茂人	手術	竹内 茂人	手術	
		一診再診	菅谷 健		菅谷 健		菅谷 健
		二診再診	竹内 茂人		竹内 茂人		竹内 茂人
小児科	午前	老谷 嘉市	老谷 嘉市	老谷 嘉市	老谷 嘉市	老谷 嘉市	
	午後		予防接種	乳児検診 (1ヶ月・4ヶ月)	老谷 嘉市 アレルギー外来(第1木曜)	乳児検診 (7ヶ月以降)	
眼科		眼科医師	眼科医師	眼科医師			
皮膚科			大学医師 受付10:00まで	フットケア外来(午前) (要予約)			
耳鼻咽喉科		大学医師		大学医師		大学医師	
泌尿器科	一診	森 脩	小川 和彦	森 脩	柳川 眞	金原 弘幸	
	二診(新患)	小川 和彦	柳川 眞	金原 弘幸	小川 和彦	柳川 眞	
神経内科		坂井 利行	近藤 昌秀	坂井 利行	近藤 昌秀	神経内科医師	
麻酔科	宮村とよ子	宮村とよ子	宮村とよ子	宮村とよ子	宮村とよ子	宮村とよ子	
	車 武丸	車 武丸	車 武丸	車 武丸	車 武丸	車 武丸	
放射線科		寺田尚弘/里見知恵子	中川 俊男	加藤 幹愛	中川 俊男	中川 俊男	
	放射線治療		笹岡 政宏(午後)			山下 恭史(午前)	
口腔外科		佐藤 耕一	佐藤 耕一	佐藤 耕一	佐藤 耕一	佐藤 耕一	
		上田 貴史	上田 貴史	上田 貴史	上田 貴史	上田 貴史	